

**令和7年度  
相模原支援学校**

**高等部(本校)学校紹介**

# 相模原支援学校 高等部(本校) 学校紹介

1 本校の学習環境と教育目標

2 学部構成

3 日課と学習内容

4 主な学部行事

5 卒業生の進路状況

6 生徒会と部活動について

7 通学と進路選択について



本校児童・生徒昇降口

# 本校の学習環境

- 知的障害教育部門の特別支援学校です。
- JR相模線原当麻駅から徒歩7分です。
- 同じ校舎の中に、小学部、中学部、高等部があります。
- 給食を提供しています。

# 学校教育目標

「学びたい」「わかる」「できる」がつながる授業を  
つくる  
(教育課程の充実)

自分らしく 社会に参画する力を伸ばす  
(キャリア教育の推進)

一人ひとり・お互いを尊重する心を育む  
(いのちと人権の尊重)

地域と歩む 地域と伸びる関係をつくる  
(地域社会との連携協働)

安心できる、しなやかな学校をつくる  
(安心・安全で機能性柔軟性のある学校運営)

# 高等部(本校)の教育目標

- ① 豊かな心を育て、情緒の安定と体力の向上をはかる。
- ② 自立をめざし、生活に必要な力を伸ばす。
- ③ 社会性を身につけ、働く意欲・態度を育てる。
- ④ 主体的に学ぶ意欲と余暇を楽しむ力を育てる。

# 各学年の教育目標

**1年生：** 新しい仲間や学校生活に慣れ、生活リズムを確立し、  
ルールやマナーを守り、集団生活を送れるようにする。

**2年生：** 様々な学習を通して、学校や社会で必要な力を伸ばし、  
新しいことにも積極的に挑戦する姿勢を身につける。

**3年生：** 将来の生活をイメージしながら、心身ともに調和の取れた  
生活をするために重要な資質を磨き、自分にふさわしい  
進路を見つける。

## 高等部（本校）の学年構成（令和7年度）

学 年	男	女	合計（クラス数）
1年生	27	5	32（4）
2年生	23	13	36（4）
3年生	25	12	37（4）
合 計	75	30	105（12）

# 日課の紹介

○毎朝 9 : 0 0 までに教室に入ります。

○朝の会のあと、「体力づくり」の時間になります。授業に入る前に体をうごかして授業に向かう気持ちを高めます。

○体力づくりののちに 2 コマ活動し、1 2 : 0 5 以降に給食の準備をします。

○1 2 : 3 5 までに給食の片付けを行い、1 2 : 5 0 から 1 3 : 1 5 まで昼休みになります。

○水曜日は 1 3 : 4 0 下校ですが、他の曜日は 1 5 : 0 0 下校です。



# 高等部（本校）日課表（令和7年度の例）

	月			火			水			木			金		
校時	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3
8:55	日常生活の学習（更衣・身支度・係活動）														
①	H R														
9:50	体力づくり												職業		
10:00	音	進	国	進	国	国	国	国	音	国	音	国			
②	楽	路	数	路	数	数	数	数	楽	数	楽	数			
10:50			情		情	情	情	情		情		情			
10:55	家	体	美	美	家	音	体	美	社	社	社	家	職業		
③						楽			会	会	会				
④	庭	育	術	術	庭	清	育	術	生	生	生	庭			
12:05						掃			活	活	活				
12:20	日常生活の学習（給食準備）														
12:35	給 食														
12:50	日常生活の学習（片付け・歯磨き）														
	余暇活動														
13:15	LHR/ 学部活動			国	音	体	日常生活の学習 （更衣・身支度・係活動） 帰りの会 13:40 下校			音	国	進	職業		
⑤				数	楽	育				楽	数	路			
14:05				情						情	情				
	清掃									清掃					
⑥	日常生活の学習（更衣・身支度・係活動）									日常生活の学習（更衣・身支度・係活動）					
15:00 下校	帰りの会									帰りの会					

# 学習内容について

- ▶ 体力づくりでは、基礎体力や運動能力の向上をめざして、毎朝ランニングやストレッチを行っています。卒業後の社会人としての生活に不可欠な体力を養うことも重要な課題です。
- ▶ 各教科の学習では、生徒の実態や教科の特性に応じて一斉授業やグループごとでの授業を実施しています。

# 各授業の内容

## 体力づくり

学年ごとに1週間交代で  
体育館 校内周回 グラウンド  
を使って行います。基礎的な体  
力向上を目指しています。  
月～木 9:25～9:50

## 国数/情報

週3時間 学年ごとに実施

課題別のグループで学習し  
ます。情報端末を利用した  
学習にも力を入れています。

## 体 育

週1回 学年ごとに実施

体力測定、競技性のある種  
目、水泳、身体のケアの学  
習等に取り組みます。

## 音 楽

週2回 学年ごとに実施

昨年度は学年で発表会を  
行いました。  
学部全体でも発表会を行  
うこともあります。

## 家 庭

週1回 学年ごとに実施

調理 縫製などの作業や  
栄養、ごみの分別 家庭の  
経済などについての学習を  
課題別に分かれて行います

## 美 術

週1回学年ごとに実施

季節に合わせて  
個人または共同で  
制作します

# 高等部 特色ある授業

## ○職業

○毎週金曜日 1日を通して働くことを実践的に学ぶ授業です。

○学年の枠を越えた6つの班で1年間を通して実際に「働くこと」、また挨拶、報告、連絡、相談といったコミュニケーションスキルを高めることをめざした学習に取り組んでいます。

# 職業の学習の 3つの要素

## 【勤労の意義】

やりがいを感じる

役割を知る

職業生活に慣れる

## 【実践的な態度】

あいさつ

身だしなみ

時間を守る

ルールを守る

## 【必要な能力】

仲間との協力

自己管理

継続した取り組み

衛生・安全面

体力・集中力

正確さとスピード

# 6つの職業班 作業内容

**製菓・サービス班** : お菓子作り、販売 カフェの運営

**手工芸班** : 刺しゅう ストラップ作り  
布バッグ、エコたわし製作

**洗濯班** : 洗濯 アイロンかけ 洗車

**受注・リサイクル班** : メモ帳作り、空き缶、ペットボトル分別  
受注作業（液体せっけん補充作業等）

**クリーン班** : 校内の清掃、校外施設の清掃活動

**農園芸班** : 夏・冬野菜の栽培 収穫 草取り等



# 校内実習

## 現場実習



## 校内実習・現場実習

- ▶ 6月と10月に実習期間があります。
- ▶ 1年生： 1学期（1週間）、2学期（2週間）に校内実習  
11月より校外での進路一日体験実習（複数回）
- ▶ 2年生： 1学期、2学期 基本は校内実習  
校外で2週間程度の実習をする場合もあります。
- ▶ 3年生： 1学期、2学期（2週間）  
基本は現場実習になります。



## 本校卒業生の進路状況 (令和6年度36名)

福祉就労	28名
------	-----

進学	1名
----	----

企業就労	6名
------	----

未定	1名
----	----

## 卒業生の福祉進路状況（令和6年度28名）

就労移行支援	1名
就労継続支援A型	1名
就労継続支援B型	8名
自立訓練（生活訓練）	1名
生活介護	16名
地域活動支援センター	0名
その他（施設入所等）	1名

## 高等部の主な行事

高等部では年間を通じて公共交通機関・公共の施設の利用、集団での行動ルールの習得、あるいは外食や買い物の経験、余暇利用の充実といった観点から、学年ごとに、校外行事を行っています。

3年次には、山梨方面あるいは大阪方面への2泊3日の修学旅行を実施しています。

# 生徒会活動

- 主体的に目的を持って行動できる力をつけます。
- 学年をこえて交流し、集団の中で話し合ったり意見をまとめたり、自分の役割を果たしたりする力をつけます。

# 生徒会活動内容

- 選挙によって選ばれた本部役員（会長1名、副会長2名）と学級委員及び希望者が中心になって運営します。
- 新入生歓迎会や3年生を送る会などの行事のほか、校内外の美化活動等を行います。

## 部活動（放課後運動部）

- ・ 部活動を通して、社会生活に必要な集団での関わる力や余暇の過ごし方の力をつけます。
- ・ 生徒の自主的活動を尊重し、責任、協力などの態度を育てます。

# 令和7年度の部活動

活動A      バスケットボール部      陸上競技部

活動B      サッカー部      ティーボール部

- ・ 毎週水曜 隔週でA、Bのいずれかを実施しています。
- ・ 特別支援学校体育連盟の大会に参加しています。



本校体育館

# 高等部の通学について

- ・ 高等部の通学については、ご家庭で通学方法を判断していただき、保護者の責任のもと、安全な通学になるよう、ご指導をお願いしています。

- ・ 自力での通学では、徒歩、公共交通機関の利用等の方法がありますが、もっとも安全でご本人に適した通学方法を選択していただきます（自転車による通学は安全上の観点から禁止としております）。



# 自力通学で必要とされる力

- ▶ 利用する電車・バスを正しく判断し、所定の駅やバス停で乗降できる。
- ▶ 乗降時に定期券（パスモ・現金）等を適切に使用できる。
- ▶ 電車・バスを待つ際や車内での過ごし方について、ルールやマナーを順守できる。
- ▶ 困った時には自分で家庭や学校に連絡できる。

# 自力通学で必要とされる力



- ・ 利用する電車・バスを正しく判断し、所定の駅やバス停で乗降できる。
- ・ 乗降時に定期券（パスモ・現金）等を適切に使用できる。
- ・ 電車、バスを待つ際や車内での過ごし方について、ルールやマナーを順守できる。
- ・ 困った時には自分で家庭や学校に連絡できる。



# 中学校卒業後の進路選択に向けて

- ・ 中学校卒業後の学びの場について、選択肢を確認したうえで、複数の学校説明会等に参加してください。ご本人、ご家族、担任間でご本人に適した進学先の検討をお願いします。
- ・ ご本人の「この学校で学びたい」という思いを大切にしてください。

ご覧いただき ありがとうございます



相模原支援学校公認マスコットキャラクター「にじバード」